

市民の笑顔をおとどけます

7/1

広げよう、あいさつの輪



1

地元住民や中学生などが校門や通学路に立って、登校する児童生徒にあいさつをし、地域でのあいさつの輪を広げようと、平成28年度から市内全体で始まった「土岐市あいさつデー」。

この日は、早朝から市内各所で地域の方や中学生らが、のぼりを持って積極的にあいさつ。登校する児童生徒らもたくさんのおいさつを返していました。



1. のぼりが並ぶ中、地域の方とあいさつを交わす生徒ら
2. 市長とあいさつを交わす生徒ら

7/1

安全・安心な地域社会を築こう

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。この運動は、今年70回目の節目を迎え、強調月間の7月に合わせて保護司会の皆さんが市長を訪問。この運動への皆さんの協力を求める内閣総理大臣・岐阜県知



1



1. 伝達式に参加した保護司の皆さん
2. 首相のメッセージを手渡す出口会長

事メッセージを、土岐保護区保護司会の出口会長らが市長に手渡しました。

出口会長は、「新型コロナウイルス感染症予防のため、活動内容の見直しを図り、必要とされることを学校などと連携しながら取り組んでいきたい」と安全・安心な地域社会実現に向けて決意を新たにしました。

7/6

貴重な史跡の整備工事、安全を願って

泉町にある国指定史跡「乙塚古墳附段尻巻古墳」の整備工事を控え、安全祈願祭が行われました。

同古墳周辺の整備工事は、遺跡の保全や歴史学習、住民らの交流などができる史跡公園として、更には周辺の隠居山遺跡、美濃陶磁歴史館、織部の里公園とをそれぞれ動線で結び、一体的な文化観光の拠点とすることを目指すもので、昨年度の第1期工事に続く第2期工事です。

築かれた直径23・9mの円墳。全長9・5mある石室の天井石は、以前から割れていて修復には移動を伴うため無事に修復ができるよう、市長や教育長、地元の関係者らが出席する中、安全を祈願しました。

第2期工事は、他にも墳丘および広場の整備、発掘調査も行われる予定で、学芸員の澤井さんは、「新たな発見の可能性も」と期待を見せました。



1



2

1. 古墳前で行われた安全祈願祭
2. 古墳を紹介する学芸員の澤井さん

7/10

最優秀賞に川合さん

世界的なミスコンテストの一つ「ミス・グラント・インターナショナル」の日本代表を決定する「ミス・グラント・ジャパン2020」の上位3人に贈呈される美濃焼トロフィーの制作者を決めるコンペで、7人、9作品から選ばれ入賞した方を招いて受賞式が行われました。

コンペは今年1月から公募開始。集まった9作品を3月に市長、商工会議所会頭など



1



2

1. 入賞者らと市長（左から佐々木さん、市長、川合さん、アサ佳さん）
2. 作品の解説をする川合さん

が審査し、最優秀賞に川合正樹さんが選ばれ優秀賞に東金聖さん、アサ佳さん、佐々木二郎さんが選ばれました。

川合さんは、「ミスコンテストのテーマである平和をどう表現するか考え、鳥の翼をイメージした。自立しない形状で大変だったが、オリジナルの釉薬もうまく色が出た。陶芸の道でまだまだがんばりたい」と喜びを語りました。